

## 平成29年度全国8支部 土木の日関連行事(実績)

## ◆北海道支部

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
親子で行く!土木の現場めぐりバスツアー	主催	《共催》 (一社)日本建設業連合会北海道支部 《後援》 札幌市教育委員会	7月31日	札幌市近郊	70名	「豊かな生活を支える土木」をテーマに、札幌市近郊の工事現場や敷設を親子で見学するバスツアー。普段は見ることのできない土木の現場を体感できる貴重な機会となっている。
土木学会北海道支部創立80周年記念式典、記念講演会、記念祝賀会および選奨土木遺産認定授与式	主催		11月17日	ホテル札幌ガーデンパレス	200名	【第1部】記念式典、記念講演会(①土木は「社会の安寧」を支持できているのか:(公社)土木学会会長大石久和、②北海道の未来のために我々がすべきこと:北海道大学大学院工学研究院准教授 岸邦宏)、選奨土木遺産認定授与式。参加費無料。 【第2部】記念祝賀会

## ◆東北支部

土木学会東北支部 支部設立80周年記念事業 写真展	主催	《共催》 (一社)日本建設業連合会東北支部 《後援》 (一社)東北地域づくり協会	12月5～10日	電力ビルグリーンプラザ(アクアホール)	-	土木事業に関わる写真展示。
土木学会東北支部 支部設立80周年記念事業 記念シンポジウム	主催	《共催》 国土交通省東北地方整備局、宮城県、仙台市、東北電力(株)、東日本高速道路(株)東北支社、東日本旅客鉄道(株)仙台支社 《後援》 (公社)日本技術士会東北本部、(公社)地盤工学会東北支部、(一社)東北地域づくり協会、(一社)日本建設業連合会東北支部、(一社)建設コンサルタント協会東北支部、(一社)東北測量設計協会、東北地理学会	12月9日	仙台市 仙台国際センター 会議棟2F 萩	200名	【基調講演】 ①「文明と地形 - 仙台の謎 -」特定非営利活動法人日本水フォーラム 代表理事 竹村公太郎 ②「仙台藩を啓く - 政宗の国造り -」宮城学院女子大学 学長 平川新 【パネルディスカッション】 将来の豪雨災害へどう対応するか～これからの自助公助共助を考える～ コーディネーター◆貞山・北上・東名運河研究会 世話人/東北工業大学 非常勤講師 後藤光亀 パネリスト◆(一財)河川情報センター業務執行理事 越智繁雄◆東北歴史博物館 上席主任研究員 相原淳◆NHK大阪放送局 制作部「歴史秘話ヒストリア」チーフ・プロデューサー 山内太郎◆日本地名研究所理事/宮城県地名研究会会長/東北アイヌ語地名研究会会長 太宰幸子 アドバイザー◆竹村公太郎、平川新

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
◆関東支部						
技術研究所見学会	共催	各企業技術研究所	10月16日～12月14日	関東支部内技術研究所		各企業との共催で、土木の日行事として技術研究所見学会を開催する。
現場見学会	主催		11月17日	東京都港湾局海の森水上競技場整備工事、東京都下水道局芝浦水再生センター・森ヶ崎水再生センター間連絡管建設工事その2	30名	「土木の日」関連行事として、毎年現場見学会を開催している。今年は「東京都港湾局海の森水上競技場整備工事」と「東京都下水道局芝浦水再生センター・森ヶ崎水再生センター間連絡管建設工事その2」の2箇所を選定した。
親子見学会	主催		11月18日	新東名厚木南IC工事現場、羽沢トンネル工事現場	30名	将来を担う子供たちに土木技術のすばらしさを紹介するために、毎年「土木の日」前後に親子見学会を実施する。リアモーターカーの試乗や羽田空港再拡張事業現場見学など、普段はなかなか入ることができない場所で貴重な体験ができる。
【群馬会】						
八ツ場ダム工事現場親子見学会	主催		8月5日	八ツ場ダム、四万川ダム	45名	八ツ場ダム工事現場の見学会を夏休みに実施。
「土木遺産とリンゴ狩りツアー」	後援	《主催》 日本中央旅行(株) 《共催》 公益財団法人群馬県建設技術センター	10月28日	水上公民館、土合砂防堰堤、JR上越線(土合～湯檜曾)、みなかみ町内リンゴ園	20名	“親子で土木遺産を見に行こう”と称し、「ぐんまの土木遺産」に認定された土木構造物を後世に語り継ぐため、土木遺産を親子で見学してもらう。公共事業への興味や関心を持ってもらうとともに、次世代(小学生)へのPRを図ることを目的とし、ツアーを開催。
「土木遺産”自由旅行の旅”」	主催	《共催》 みなかみ町・湯沢町 《後援》 利根沼田振興局	11月18日	水上駅	80名	記念講演「JR上越線の新たな楽しみ方の提案」を当日開催する。JR上越線清水トンネル関連施設群、土木遺産認定記念イベントとして水上駅から越後湯沢の旅をお楽しみいただく。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
<b>【栃木会】</b>						
とちぎエスカーション	主催	《共催》 ㈱栃木交通ツアー	10月14日	東武鉄道 渡良瀬川橋梁他	80名	従来の見学会や視察とは異なり、訪れた場所で案内人の解説に耳を傾けながら、参加者も意見を交わし、地域の自然や歴史、文化と社会資本の果たす役割などを学び考え、理解を深めていただく「体験型の見学会」。
近代遺産バスツアー	協賛	《主催》 足利の近代化遺産を考える会 《共催》 産業・体験観光コース造成事業実行委員会、あど もい 《後援》 足利工業大学、足利市、足利市観光協会、足利市 教育委員会、足利市文化財愛護研究会、足利商工 会議所、つなぐつむぐ会、栃木県教育委員会、文 星芸術大学	10月28日	西宮長林寺、旧足利織物株式会社(株式 会社トチセン)、中橋(鋼プレーストリブ・タ イドアーチ下路橋)、旧足利模範撚糸工場 (アンタレス・スポーツクラブ)	40名	足利市内には、日本の近代化を支えた交通・土木・ 産業に関わる建造物である「近代化遺産」が今も 様々な形で現存している。そのような遺産を実際に 見学するツアーを実施する。
近代化遺産の保存と活用 -地方都市のまちづくりを考える-			10月28日	足利工業大学	テーマ:「近代化遺産の保存と活用-地方都市のま ちづくりを考える-」 足利市内には、日本の近代化を支えた交通・土木・ 産業に関わる建造物である「近代化遺産」が今も 様々な形で現存している。今回、足利の未来のまち づくりについて考えるシンポジウムを実施する。	
<b>【新潟会】</b>						
親子工事見学会	主催	《共催》 日本建設業連合会北陸支部	7月26日	新潟防災センター、新潟駅付近連続立体 交差事業	40名	小学校高学年のお子さんとその保護者対象の工 事・施設見学会。
親子工事見学会	主催			新潟駅付近連続立体交差事業、大石排水 区大石2号貯留管下水道工事	40名	小学校高学年のお子さんとその保護者対象の工 事・施設見学会。
工事視察研修	主催		9月26日	新潟駅付近連続立体交差事業、大石排水 区大石2号貯留管下水道工事、エコパーク いずもざき	80名	会員及び学生を対象とした工事現場視察。
講演会	共催	《共催》 日本建設業連合会北陸支部	11月20日	新潟日報メディアシップ	260名	「土木の日」を記念とし、広く一般の方に土木を身近 に感じてもらうための講演会。 テーマ:「新潟県内の土木遺産・日本をとりまく国際 情勢」

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
◆中部支部						
土木学会中部支部土木の日ポスター発表	主催		8月30日	名古屋市、吹上ホール他	-	平成29年度中部支部管内の土木の日に関する行事の案内ポスターの発表、行事概要。
平成29年度エクスカージョン	主催		9月2日	東海北陸自動車道四車線化事業(鷺見橋、三尾河橋、日計平橋)、であい橋(岐阜県白川村)	15~55名	小中学校の教職員、教員を目指す学生を対象に、防災をはじめとした土木の役割、大切さ、重要性などを学習し、学校での教育に役立ててもらうことを目的とした体験型見学会。
選奨土木遺産パネル展示	主催	《主催》 国土交通省中部地方整備局、名古屋国際見本市委員会	10月18~19日	建設技術フェア2017 吹上ホール(名古屋市中心企業振興会館)	-	今年度及び過去に中部支部関連で認定された選奨土木遺産を紹介する。
土木の日 市民見学会 (富山県)	主催	《主催》 富山県 《協賛》 (一社)日本建設業連合会	10月21日	富山駅付近連続立体交差事業、富山きとぎと空港、伏木富山港	35名	テーマ:「秘密の土木探検ツアー ~色々なゲートウェイを見に行こう~」
土木の日 親子ふれあい見学会	主催	《主催》 長野県、信州大学 《協賛》 (一社)日本建設業連合会	10月28日	長野市他	40名	テーマ:「橋で深まる親子の絆/レゴブロックで橋を作ろう、学ぼう」 内容:レゴブロックを使った橋の制作、千曲川に架かる様々な橋を見学(村山橋他)
土木技術者と学生の交流会	主催	《協賛》 (一社)日本建設業連合会	11月13日	名古屋市、名古屋工業大学		土木遺産をはじめとする土木構造物の魅力を紹介する学生たちによるポスターセッション。
土木の日 市民見学会 (岐阜県)	主催	《主催》 岐阜県 《協賛》 (一社)日本建設業連合会	11月18日	犀川遊水地(墨俣一夜城)、河川環境楽園(アクア・トトぎふ)、東海環状自動車道(大野・神戸IC)、道の駅「パレットピア大野」		テーマ:「プロフェッショナルの現場を見に行こう！」
土木の日 市民見学会 (名古屋市)	主催	《協賛》 (一社)日本建設業連合会 《協力》 名古屋市	11月18日	アクアタワー、鍋屋上野浄水場、水の歴史資料館、広川ポンプ所建設工事現場		テーマ:「都市生活を支える 名古屋の水道・下水道」

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
◆関西支部						
FCCどぼくカフェ	主催		5月27日	大阪工業大学大宮キャンパス	-	テーマ:「ゲンバ見学のススメ」 土木現場に衝撃を受け、見学団体「社会見学に行こう!」を立ち上げた大人の社会見学の火付け役が、一般の目線で工事現場のカッコよさを紹介する。
”土木の日”ポスター募集	主催		6月1日～9月6日	関西	-	土木の日の前後に、関西の土木関連行事の広報を目的として、毎年テーマに沿った絵画を募集している。今年は、「つくってみたい未来の交通～道路・鉄道・港・空港～」をテーマに”土木の日”ポスターを募集する。
FCCどぼくカフェ	主催	《主催》 「土木の日」関連行事関西地区連絡会 (国土交通省近畿地方整備局、西日本高速道路(株)関西支社、(独)水資源機構関西・吉野川支社、(独)都市再生機構西日本支社、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構大阪支社、本州四国連絡高速道路(株)、阪神高速道路(株)、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、神戸市、堺市、関西エアポート(株)、新関西国際空港(株)、(公社)土木学会関西支部、(一社)日本建設業連合会関西支部、(一社)日本橋梁建設協会近畿事務所、(一社)建設コンサルタント協会近畿支部、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会関西支部、(一社)日本道路建設業協会関西支部、(一社)日本埋立浚渫協会近畿支部)	8月23日	Whityうめだ サウスモール 空きテナント特設会場	20名	テーマ:「地下街の魅力～アンダーグラウンドにひろがる街の秘密～」 地下街の建設、管理をされてきたエキスパートが、地下街のいろいろな秘密を紹介する。
FCCどぼくカフェ	主催		9月8日	にしむら珈琲店 あまがさきキューズモール店	40名	テーマ:「現場のミカタ・重機のミカタ～イラストが伝えるダイナミックな土木の世界～」 これまで全国各地の大型土木工事現場取材をもとに、数々の絵本を手掛けてこられたモリナガ・ヨウさんをお招きし、工事現場や建設重機の魅力、取材のウラ話などをうかがう。
”土木の日”ポスター展示	主催		10月25～26日	マイドームおおさか	-	土木の日ポスター「つくってみたい未来の交通～道路・鉄道・港・空港～」をテーマにご応募いただいた全作品のコピー(A4サイズ予定)を建設技術展2017の会場内に展示。
FCCどぼくカフェ	主催		11月30日	神戸港中突堤旅客ターミナル「かもめりあ」1階東側待合スペース	30	テーマ:「ミナトへ行こう～乗り込んで行こう～」 150年前の開港以来、様々な外国文化を受け入れてきた神戸。元兵庫県職員(土木)の佐々木良作さんをお迎えし、その発展のきっかけとなったドボクな話をお伝えする。
FCCフォーラム	主催	《共催》 大阪歴史博物館 《後援》 「土木の日」関連行事関西地区連絡会	12月10日	大阪歴史博物館 4階講堂	200名	テーマ:「明日の城(ジョー)～城・石垣をつくる人・まもる技術/大坂城・熊本城～」 豊臣大坂城と熊本城とその石垣に焦点を当て、つくった人、まもる人、まもる技術について紹介する。後半では、修理、補修のための土木技術について触れていく。
FCCどぼくカフェ	主催	《主催》 「土木の日」関連行事関西地区連絡会	12月16日	大津港前イベント特設会場(「けんせつフェスタしが」会場)		テーマ:「どぼく映画まつり@浜大津 in けんせつフェスタしが」 FCCメンバーが前々から見たいと思っていた映像記録を上映する企画。今回は滋賀県での開催ということで、名神高速道路の建設記録映画と琵琶湖疏水をつくった田辺朔郎の物語の2本立てでお送りする。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
◆中国支部						
第10回「身近な土木を描いてみよう！図画コンクール	主催	《後援》 国土交通省中国地方整備局、広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、呉市教育委員会、東広島市教育委員会、福山市教育委員会、山口県教育委員会、鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会、島根県教育委員会、松江市教育委員会、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会	7月1日～9月15日	応募地域は限定しない	-	小中学生を対象とした「身近にある土木を描く」図画コンクール。「土木(社会資本整備)」を絵に描いてもらうことで、普段生活している場所、何気なく見ている物が土木技術に支えられていることの認識を少しでも感じて、土木(環境含む)に親しんでもらうきっかけづくりを目的とする。また、応募作品のなかから優秀作品の表彰、展示を行い、優秀作品を掲載した2018年のカレンダーの印刷・配布を行い、作者に進呈する。
土木学会夏休み親子見学会	主催	《共催》 (一社)日本建設業連合会 《協賛》 清水建設・五洋建設、井森工業、ナルキ建設工事共同企業体 《後援》 山口県、岩国市教育委員会	7月22日	平瀬ダム	50名	普段は見ることのできない工事過程や先端技術を見学して土木技術の関心を高め、建設業の社会的使命やその活動の実態、さらには社会資本整備の必要性について考える。また、夏休みに親子で仕事現場を見学することにより、キャリア教育を推進し、建設業の魅力を知る。ダム見学では、治水対策や利水や発電など、生活にかかわる必要性についても学ぶ。
どぼくカフェ	主催	《主催》 鳥取県 《協賛》 イオンモール鳥取北 《後援》 鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会	7月29日	イオンモール鳥取北 セントラルコート	200名	テーマ:「宇宙戦艦ヤマト2199の工事を实在の建設会社が受注したら」 マンガやアニメのなかで描かれた空想巨大建物を実際の土木の力で設計・施工したらどうなるのか、解説するトークイベント。
土木ツアー	主催	《主催》 鳥取県 《協賛》 中国地方整備局鳥取河川国道事務所、鴻池組 《後援》 鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会	7月29日	鳥取西道路工事現場 気高第2トンネル	50名	鳥取市内の小中学生以上の親子を対象に、鳥取西道路工事現場、気高第2トンネルを見学する。鳥取西道路の計画概要と開通予定や、トンネル工事で使用する主な機械(働く車)、トンネル工事の進め方について紹介する。
夏休み土木実験教室	主催	《協賛》 (一社)建設コンサルタンツ協会中国支部、広島県生コンクリート工業組合 《後援》 東広島市教育委員会	8月7日	東広島市芸術文化ホールくらら 工作室	40名	素晴らしい夏休みの宿題が一つ完成する、土木に関する実験教室を開催する。 実験内容:『コンクリートはどうして固まるの?いろいろなコンクリートを作ってみよう!』
第10回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール 審査会	主催	《後援》 国土交通省中国地方整備局、広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、呉市教育委員会、東広島市教育委員会、福山市教育委員会、山口県教育委員会、鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会、島根県教育委員会、松江市教育委員会、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会	10月2日	広島市立東野小学校	-	第10回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクールの審査会。小中学生を対象に、身近な土木、「土木(社会資本整備)」を絵に描くことで、普段生活している場所、何気なく見ている物が土木技術に支えられていることの認識を少しでも感じて、土木(環境含む)に親しんでもらうきっかけづくりを目的とする。今年は、1219枚の応募があり、学校関係者6名と土木学会関係者6名で、優秀賞13点、佳作50点を選考した。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
建設技術フォーラム2017 in HIROSHIMA		《主催》 建設技術フォーラム実行委員会 《協賛》 (一社)中国建設弘済会、(一財)橋梁調査会、(一社)建設コンサルタンツ協会中国支部、(一社)全国上下水道コンサルタント協会中国・四国支部、(一社)全国道路標識・標示業協会中国支部、(一社)日本埋立浚渫協会中国支部、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)日本グラウト協会 中国支部、(一社)日本建設機械施工協会中国支部、(一社)日本建設業連合会中国支部、(一財)日本建設情報総合センター中国地方センター、(公社)日本測量協会中国支部、(一社)日本電設工業協会中国支部、(一社)日本道路建設業協会中国支部、PCフレーム協会・KTB 協会中国支部、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中国支部	11月10～11日	広島中央公園	2000名	地域づくりを支える建設技術～広がる『i-Construction』～をテーマに、「建設技術フォーラム in 広島」が11月10日から11日まで、広島市中央公園で開催される。基調講演会10日は、「最近のi-Constructionの動向」と題して、国土交通省総合政策局公共事業企画調整課施工安全企画室課長補佐 近藤弘嗣氏にご講演いただく。11日は、「災害時の『i-Construction』最前線」と題して、国土交通省九州地方整備局九州技術事務所事務所長 島本 卓三氏にご講演いただく。そのほか、セミナー発表15題、ブース展示72団体、屋外展示5団体の展示。道の駅からは秋の爽り満載として飲食コーナーも出展。入場無料。
第10回身近な土木を描いてみよう！図画コンクール 入賞作品展示	主催		11月13～22日	広島市まちづくり市民交流プラザ	-	「第10回身近な土木を描いてみよう！図画コンクール」入賞作品(優秀作品13点・佳作約50点)の展示。
第10回身近な土木を描いてみよう！図コンクール 表彰式	主催	《後援》 国土交通省中国地方整備局、広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、呉市教育委員会、東広島市教育委員会、福山市教育委員会、山口県教育委員会、鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会、島根県教育委員会、松江市教育委員会、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会	11月19日	広島市まちづくり市民交流プラザ マルチメディアスタジオ	-	「第10回身近な土木を描いてみよう！図コンクール」の優秀作品(13点)の表彰式。支部長より表彰状と、優秀作品を掲載した2018年のカレンダーを副賞として進呈する。
第10回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール 表彰式(鳥取県)	主催		12月17日			第10回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクールの優秀作品(鳥取県分)の表彰式。優秀作品13点に加え、鳥取県と島根県の佳作作品も展示する。
平成29年度選奨土木遺産認定式	主催		12月17日	イオンモール鳥取北 セントラルコート	100	今年の認定物件は、鳥取県岩美町の「山陰道の石畳—駟馳山峠、蒲生峠」である。通行が困難であった峠道を改良するために施された石畳で、当時の様子が偲ばれるものだ。管理者の岩美町教育委員会へは、認定証と銘板を授与する。
第10回身近な土木を描いてみよう！図画コンクール 入賞作品展示(土木学会本部)	主催	《後援》 国土交通省中国地方整備局、広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、呉市教育委員会、東広島市教育委員会、福山市教育委員会、山口県教育委員会、鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会、島根県教育委員会、松江市教育委員会、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会	12月20日～平成30年1月19日	(公社)土木学会 本部		第10回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクールの優秀作品13点と佳作作品26点の展示を、土木学会本部(四谷)ロビーで開催する。会場にてアンケートをお答えいただいた方には、優秀作品を掲載した2018年カレンダーのプレゼントをおこなう。
第10回身近な土木を描いてみよう！図画コンクール 入賞作品展示(広島県立図書館)	主催		平成30年1月23日～3月11日	広島県立図書館(広島市中区千田町)		第10回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクールの優秀作品13点と佳作作品13点の展示を、広島県立図書館(広島市中区千田町)で開催する。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
◆四国支部						
科学体験フェスティバル in 徳島 さわって、つくって、楽しい科学	出展	<p>《主催》 徳島大学理工学部</p> <p>《共催》 (株)阿波銀行、四国電力(株)徳島支店</p> <p>《協賛》 日亜化学工業(株)、大塚製薬(株)、(学)四国大学、(株)タダノ、富田製薬(株)、日新器械(株)、港産業(株)、(一社)電気学会四国支部、(一財)徳島県市町村職員互助会</p> <p>《後援》 徳島県教育委員会、徳島市教育委員会、徳島県小学校教育研究会理科部会、徳島県中学校理科教育研究会、 徳島県高等学校教育研究会理科学会、徳島県PTA連合会、徳島県高等学校PTA連合会、四国経済連合会、(一社)電気学会四国支部、徳島新聞社、NHK徳島放送局、四国放送(株)、ケーブルテレビ徳島(株)、(公社)日本技術士会四国本部</p>	8月5～6日	徳島市、徳島大学理工学部	-	徳島大学理工学部において「第21回科学体験フェスティバル in 徳島」を開催する。このフェスティバルは、子どもたちが実際に科学実験等に参加することで、科学の楽しさや不思議さを身をもって体験できる、夏休み恒例イベントとなっている。そのなかで、土木学会四国支部では、「身近な土木技術～アーチの凄さと建設機械～」をテーマにブースを出展する。
建設専門展示と子供実験	共催	<p>《主催》 阿南工業高等専門学校</p>	11月11～12日	阿南市、阿南工業高等専門学校		阿南工業高等専門学校の学園祭「蒼阿祭」において、土木に関する研究パネルを展示したり、小中学生、保護者を対象とした実験をおこなう。
第8回土木施設見学バスツアー(小・中学生向け)	共催	<p>《主催》 香川高等専門学校</p> <p>《後援》 国土交通省四国地方整備局</p>	11月12日	新猪ノ鼻トンネル、国営讃岐まんのう公園	70名	普段は見ることのできない、土木構造物の裏側を見て、土木を知ってもらいイベント。今回は、新猪ノ鼻トンネル(仮称)工事現場と国営讃岐まんのう公園を見学する。見学会の途中にはクイズ大会もある。
選奨土木遺産and土木コレクション展	主催		11月13～21日	高松市、JR高松駅コンコース内	-	土木の魅力、土木の範囲の広さや奥深さを市民の方に実感していただくことを目的として、土木界が保有する歴史資料、図面、写真など普段目に見ることができない各種コレクションを展示、公開する「選奨土木遺産and土木コレクション展」を実施する。
平成29年度「土木の日」記念行事 「選奨土木遺産認定書授賞式」&「特別講演」	主催		11月14日	高松市、サンポートホール高松61会議室	120名	土木学会四国支部では毎年、土木の日(11月18日)前後に土木の日記念講演会を開催している。講演会は一般市民を対象に、幅広い分野の方々に講師にお招きし、ご講演いただいている。今回は「土木界の生産性向上、担い手確保への取り組みについて」をテーマに鹿島建設 大内統括技師長にご講演いただく。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
土木事業現場見学会(えひめの土木体感プログラム)	共催	《主催》 愛媛県土木部	11月15～30日	愛媛県内		愛媛県内の小中学生に対して、建設業の魅力を知らせてもらうために、土木事業の現場見学会を実施する。
土木工事現場見学会(高知県)	共催	《主催》 (一社)高知県建設業協会	11月15日～12月15日	高知市内		平成29年11月中旬から12月中旬に、高知県内の高校生・高専生を対象に高知県内土木工事現場の見学会を実施する。
近代土木遺産巡りバスツアー	主催		11月18日	大橋発電所 大橋ダム、高藪発電所 高藪取水堰堤、早明浦ダム	40名	～吉野川上流のダム・堰堤見学ツアー～ 日本の近代化を支えた歴史的な土木施設のうち、吉野川上流域に現存するダム・堰堤をめぐる見学ツアー。合わせて、香川県にも関連の深い四国の水がめ「早明浦ダム」も見学する。各施設の役目・役割に加え、歴史的な魅力についても現地で説明する。
竹林征三先生の特別講義「治水の歴史―世にも不思議な技術の歴史―」	共催	《主催》 徳島大学工学部理工学科社会基盤デザインコース 《後援》 (公社)日本技術士会四国本部	11月18日	徳島大学工学部共通講義棟6F 創成スタジオ	100名	土木学会四国支部徳島地区の「土木の日」記念事業の1つとして、風土工学デザイン研究所理事長の竹林征三先生の特別講義を開催する。新刊「物語日本の治水史」の概要をわかりやすく講演していただく予定。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
◆西部支部						
スタジアム親子見学会「まちづくりの仕事を学ぼう！」		《主催》 北九州市	10月8日	ミニワールドスタジアム北九州	40名	スタジアムができるまでの説明や施設見学をとおして、親子でまちづくりの仕事の魅力やおもしろさを体感してもらう。
さが土木フェア2017 in 森林公園		《主催》 土木のイメージアップ連絡協議会	10月14～15日	佐賀県立森林公園	-	土木パネル展示、建設機械試乗体験、ダム模型による洪水調節の実演などを実施。
土木の日ファミリーフェスタ2017	主催	《主催》 福岡地区土木の日実行委員会 《共催》 海の中道海浜公園管理センター(予定)	10月15日	海の中道海浜公園 大芝生広場	-	土木の日を記念して、広く一般の方々に土木の世界を理解していただく。建設機械乗車体験、パネル展示、クイズラリー、土木実験ブース他(予定)
土木の日 写真・絵画コンクール		《主催》 土木の日熊本実行委員会	10月27日～11月30日	ゆめタウン光の森、熊本県庁新館1階ロビー		わたしたちのくらしを支える身近な土木施設～川、ダム、鉄道、道路、港、トンネル、橋、上下水道などの土木施設や作業風景～
土木の日パネル展2017		《主催》 建設事業イメージアップ連絡協議会	11月2～8日	イオンモール鹿児島	-	土木関連パネル展
土木遺産モニターツアー		《主催》 長崎県「土木の日」実行委員会(土木学会西部支部を含む) 《後援》 朝日新聞社、長崎新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日刊工業新聞社、日本経済新聞社長崎支局、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、(一社)日本建築機械レンタル協会九州支部長崎県支部	11月11日	対馬各地	30	対馬にある歴史的価値の高い土木遺産を見学する。
土木おもしろ体験隊			11月11日	長崎大学	100	小中学生を対象に9つの体験展示を実施。その他、建設機械の操縦体験、橋梁点検車の試乗体験あり。
土木遺産モニターツアー			11月18日	島原半島各地	30	島原半島にある歴史的価値の高い土木遺産を見学する。
浜町パネル・模型展			11月18日	長崎市浜町ベルナード観光通り		土木を分かりやすく紹介した模型・パネルを展示。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
土木フェスタinマリポート2017	後援	《主催》 (一社)鹿児島県建設業協会・鹿児島県建設業青年部会 《後援》 建設事業イメージアップ連絡協議会[(社)土木学会西部支部、国土交通省鹿児島国道事務所、国土交通省鹿児島港湾・空港事務所、鹿児島県、鹿児島市、西日本高速道路(株)鹿児島高速道路事務所、鹿児島県測量設計関連団体協議会]、鹿児島大学工学部海洋土木工学科、(公財)鹿児島県建設技術センター、一般社団法人鹿児島県交通安全施設工事業協会、鹿児島県港湾漁港建設協会、鹿児島建設新聞、南日本新聞社、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読賣テレビ、NHK鹿児島放送局、FM鹿児島	11月18日	マリポートかごしま	-	土木パネル展示、建設機械試乗体験、砂防ダム実験、お菓子づくり、建設マンファッションショーなど。
宮崎県土木の日パネル展2017		《主催》 宮崎県土木の日実行委員会	11月18～19日	イオンモール宮崎1Fレストランコート	-	パネル展示「九州北部豪雨による被害と復旧状況」「熊本地震による被害と復旧状況」、土石流模型やドローンの展示、建設工事施工、建設重機、ドローン活用関連のDVD放映、ミニチュア重機によるお菓子のつかみ取り等。
SABOウォーク2017		《主催》 長崎県「土木の日」実行委員会(土木学会西部支部を含む) 《後援》	11月19日	水無川周辺(島原市)	20	水無川の周辺のジオサイトを見学。
長崎みなと見学会		朝日新聞社、長崎新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日刊工業新聞社、日本経済新聞社長崎支局、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、(一社)日本建築機械レンタル協会九州支部長崎県支部	11月19日	長崎港内	240	長崎の生活と産業を支えている港湾施設を見学。
土木現場見学会①			11月19日	九州新幹線工事現場他		普段は見ることのできない九州新幹線のトンネル工事現場などの見学。
現場見学会	主催	《共催》 日本建設業連合会九州支部	11月21日	五ヶ山ダム(福岡県那珂川町)他	30名	
島嶼地域の観光とインフラ ～観光を支える魅力的な土木・建築インフラの活用～		《主催》 沖縄の土木技術を世界に発信する会 《後援》 NHK沖縄放送局、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、琉球新報社、沖縄タイムス社、沖縄建設新聞	11月22日	テンプスホール(那覇市ぶんかテンプス館4階)、沖縄県那覇市牧志3丁目2番10号	300名	観光資源としての土木・建築インフラのツーリズムのあり方について提言する場を設け、これからの沖縄の観光振興に向けた、土木・建築インフラの有効な活用方法を発信する。
親子と土木のふれあい見学会		《主催》 大分県土木の日実行委員会	11月25日	大分市、宗麟大橋周辺	400名	工事現場見学。

行事名	主催・共催・協賛・後援等		実施日	実施場所	定員(名)	記事
	支部	他団体				
土木現場見学会②		《主催》 長崎県「土木の日」実行委員会(土木学会西部支部を含む) 《後援》 朝日新聞社、長崎新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日刊工業新聞社、日本経済新聞社長崎支局、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、(一社)日本建築機械レンタル協会九州支部長崎県支部	11月26日	半造川築堤工事他	40	本明川水系半造川で実施している、新しく広げている堤防工事と島原鉄道の鉄道橋架け替え工事現場を親子で見学するバスツアー。